

明石市立文化博物館の管理運営状況報告(2020年度)

施設所管課

市民生活局文化・スポーツ室文化振興担当

1 指定管理者

- (1) 指定管理者 小学館集英社プロダクション・鹿島建物共同事業体
 (2) 指定期間 2016年4月1日～2023年3月31日
 (3) 管理体制 館長1人、事務局長1人(総務課責任者兼務)、企画事業課責任者1人、
 設備管理係長1人、職員9人 合計13人
 (正規2人、契約8人、パート3人) (2020年4月1日現在)

2 評価項目

(1) 顧客満足度

① アンケート調査の結果

〈来館者アンケート4月～翌3月実施〉 展覧会毎の観覧者対象

特別展 2020年度 展示・イベント の満足度	春季特別展 「あんびるやすこ作品 展」	夏季特別展 「シルバニアファミリ ー」	冬季特別展 「生誕130周年記念 堂 本印象展」
回答数	83	772	623
満足	62 (74.7%)	649 (84.1%)	450 (72.2%)
やや満足	13 (15.7%)	94 (12.2%)	129 (20.7%)
普通	6 (7.2%)	21 (2.7%)	41 (6.6%)
やや不満	1 (1.2%)	1 (0.1%)	2 (0.3%)
不満足	0 (0%)	2 (0.3%)	1 (0.2%)
無回答	1 (1.2%)	5 (0.6%)	0 (0%)

特別展 2019年度 展示・イベント の満足度	春季特別展 「江口寿史イラストレーション展 彼女 世界の誰にも描 けない君の絵を描いて いる」	夏季特別展 「恐竜ワールド～生物 進化の大冒険～」	明石市制施行100周年記 念冬季特別展 「138億光年 宇宙の旅 －驚異の美しさで迫る 宇宙観測のフロンティ ア－」
回答数	1,574	2,120	283
満足	1,132 (72.0%)	881 (41.6%)	181 (64.0%)
やや満足	256 (16.2%)	701 (33.1%)	72 (25.4%)
普通	164 (10.4%)	392 (18.5%)	23 (8.1%)
やや不満	10 (0.6%)	77 (3.6%)	3 (1.1%)
不満足	4 (0.3%)	36 (1.7%)	1 (0.3%)
無回答	8 (0.5%)	33 (1.5%)	3 (1.1%)

企画展 2020年度 展示・イベントの 満足度	いきものみつけた！－作品の中のいきものたち－	明石藩の世界Ⅷ －米と酒づくり－	発掘された明石の歴史展～明石の港津～	くらしのうつりかわり展 米づくりの春夏秋冬
回答数	30	84	356	30
満足	15 (50.0%)	40 (47.6%)	77 (21.6%)	17 (56.7%)
やや満足	8 (26.7%)	23 (27.4%)	200 (56.2%)	9 (30.0%)
普通	7 (23.3%)	18 (21.4%)	72 (20.2%)	4 (13.3%)
やや不満足	0 (0%)	2 (2.4%)	7 (2.0%)	0 (0%)
不満足	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
無回答	0 (0%)	1 (1.2%)	0 (0%)	0 (0%)

企画展 2019年度 展示・イベントの 満足度	明石市制施行100周年記念			
	郷土作家シリーズ 「明石市100年の日本画家－静かな時間と生氣あふれる一瞬－」	特別企画展 城と明石の400年－明石藩の世界Ⅶ－	発掘された明石の至宝	くらしのうつりかわり展「子どもの頃の記憶」
回答数	556	635	141	233
満足	184 (33.1%)	222 (35.0%)	37 (26.3%)	80 (34.3%)
やや満足	250 (45.0%)	289 (45.6%)	79 (56.0%)	110 (47.2%)
普通	83 (14.9%)	84 (13.2%)	21 (14.9%)	31 (13.3%)
やや不満足	12 (2.2%)	6 (0.9%)	3 (2.1%)	5 (2.2%)
不満足	2 (0.3%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)
無回答	25 (4.5%)	33 (5.2%)	1 (0.7%)	6 (2.6%)

〈貸館利用者アンケート4月～翌3月実施〉貸館利用者対象

2020年度 回答数件（ギャラリー8件、大会議室15件、内ギャラリー・大会議室同時利用4件）

質問項目	満足	どちらとも いえない	不満足	無回答
総合的満足度	23 (100%)	0	0	0

回答数件（ギャラリー8件、大会議室15件、内ギャラリー・大会議室同時利用4件）

質問項目	非常に良い	良い	普通	良くない	非常に 良くない	未記入
職員の対応	17 (73.9%)	6 (26.1%)	0	0	0	0

2019年度 回答数47件（ギャラリー20件、大会議室28件、内同時利用3件）

質問項目	満足	どちらとも いえない	不満足	無回答
総合的満足度	45 (95.8%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	1 (2.1%)

質問項目	非常に良い	良い	普通	良くない	非常に良くない	未記入
職員の対応	27 (57.4%)	15 (31.9%)	3 (6.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (4.3%)

②利用者からの主な苦情とその対応等

- ・ギャラリーライトの不良の申し出があり、ライトを交換した。
- ・ギャラリーの展示壁面の穴が気になるとの意見が複数あったため、対応策を検討する。

(2) 事業達成度

①事業・業務の実施状況

運營業務	<ul style="list-style-type: none"> ・開館日 293日（特別展：89日間、企画展：135日間、常設展：69日間） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月11日（土）～5月19日（火）臨時休館 ・開館時間を18：30まで延長 ・休館日の月曜日が祝日・休日の場合は開館 ・特別展及び「くらしのうつりかわり展」期間中、通常休館日の月曜日を開館 ・館内燻蒸作業による臨時休館日2日（6月30日（火）、7月1日（水）） ・観覧料無料日の設定：1日間（時の記念日関連：6月7日（日）） ※例年実施の開館記念と関西文化の日の観覧料無料設定は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から密を避けるため実施せず ・地域連携事業の一環として明石公園で開催される事業に合わせた観覧料の割引
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的視点による日常管理、清掃及び法令点検等の実施 ・館内照明LED化（ロビー南面、大会議室、事務室等） ・施設修繕計30件実施（自動扉外側ドア装置取替・ガラス扉修繕、荷捌室屋根防水シート補修、建屋付外灯・風除室等照明器具取替等）
実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・特別展3回、企画展4回の計7展覧会を実施 【特別展】 「あんびるやすこ作品展」 4月4日（土）～4月10日（金）7日間 総観覧者数481人 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月11日（土）～5月17日（日）臨時休館 「シルバニアファミリー展」 7月18日（土）～8月30日（日）44日間 総観覧者数23,200人 「生誕130周年記念 堂本印象展」 12月19日（土）～1月31日（日）38日間 総観覧者数4,237人 【企画展】 いきものみつけた！ー作品の中のいきものたちー 5月30日（土）～6月28日（日）26日間 総観覧者数934人 明石藩の世界Ⅷー米と酒づくりー 9月12日（土）～10月18日（日）33日間 総観覧者数1,712人 発掘された明石の歴史展～明石の港津～ 10月31日（土）～12月6日（日）33日間 総観覧者数1,432人 くらしのうつりかわり展 米づくりの春夏秋冬 2月7日（日）～3月21日（日）43日間 総観覧者数2,521人

	<p>【展覧会関連イベント】</p> <p>①シンポジウム・講演会・トークショー 3回開催 125人参加</p> <p>②展示解説・ミュージアムトーク 7回開催 92人参加</p> <p>③ワークショップ 1回開催 7人参加</p> <p>④その他 1回開催 29人参加</p> <p>【新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した展覧会関連イベント】</p> <p>①シンポジウム・講演会・トークショー 1回</p> <p>②展示解説・ミュージアムトーク 2回</p> <p>③ワークショップ 1回</p> <p>④ロビーコンサート 1回</p> <p>⑤その他 11回</p>
その他業務	<p>【ボランティア活動】</p> <p>3グループ 年間活動日数6日 延べ29人活動</p> <p>※来館者と接することのない活動のみ実施</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、4月11日(土)より11月12日(木)及び緊急事態宣言発令中は活動を休止</p> <p>【第3回あかし若手アートチャレンジ】 9月27日(日)～10月11日(日)</p> <p>4校参加 66点出品 総観覧者数623人</p> <p>【明石の秋祭り写真コンテスト・プレイバック、あかしの秋祭りー】</p> <p>1月4日(月)～17日(日) 応募作品45点 入選3点</p> <p>【出前講座】 1回 27人</p> <p>【ぶんぱくノエル】 12月1日(火)～25日(金)</p> <p>お願いメッセージ226枚 良い子証明書 33枚発行</p> <p>【博物館実習学生受け入れ】 7名</p> <p>【広報物発行】 博物館ニュース2回 博物館だより(メールマガジン)14号</p> <p>【広報活動】 メディア利用 357件</p> <p>明石市立幼稚園・小学校・中学校校舎長会への参加</p> <p>【利便施設の運営】 レストラン、清涼飲料水自動販売機</p>

②施設等の利用状況

	2020年度	2019年度	2018年度
観覧者数 (貸館入場者を除く)	35,609	80,235人	83,338人
ギャラリー入場者	4,315人	24,051人	27,087人
ギャラリー稼働率	60.1%	92.5%	92.9%
ギャラリー利用件数	8件	20件	30件
大会議室利用者	2,819人	7,906人	7,714人
大会議室稼働率	61.7%	67.9%	66.5%
大会議室利用件数	15件	28件	36件

(3) 事業収支

①収支状況 (単位：千円)

項目		2020年度	2019年度	2018年度
収入合計 (A)		175,238	172,614	185,558
内訳	指定管理料	140,269	142,832	138,876
	利用料収入	1,121	2,754	3,352
	実施事業収入	11,003	22,117	26,713
	精算返戻金	-1,379	-1,234	-1,045
	その他収入	24,224	6,145	17,662
支出合計 (B)		162,166	153,387	159,899
内訳	人件費	51,598	54,172	48,566
	管理費 (事務費、物件費を 含む)	48,775	49,419	49,317
	負担金	60	70	50
	実施事業費	59,429	45,091	47,631
	その他支出	2,304	4,635	14,335
	収支 (A-B)		13,072	19,227

3 その他評価の参考となる特記事項

- ・年間観覧者数見込 70,000 人に対して新型コロナウイルス感染拡大防止の影響を受け、35,609 人にとどまった(2016年度 46,819 人、2017年度 65,161 人、2018年度 83,338 人、2019年度 80,235 人)が、観覧者からは開館対応及び展示内容について好意的な評価を受けている。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、春季特別展が予定会期 44 日間のところ、7 日間の開催となった。それに伴い、利用料金収入が見込み(7,640 千円)より大幅に減少(411 千円)した。
- ・年間観覧者数の減少や臨時休館の影響がありつつも、予算(8,660 千円)を上回る利益(13,072 千円)をあげている。その主な要因は夏季特別展での物販手数料利益が 2,883 千円にあがったことによる。(その他収入 24,224 千円のうち、夏季特別展での物販売上 22,055 千円。販売手数料支払後の利益 2,883 千円)
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館、開館後の衛生管理等に迅速かつ適切に対応した。
- ・春季特別展開催期間中の臨時休館期間に展覧会関連動画を作成し、館ホームページで公開した。
- ・特別展では、新型コロナウイルス感染拡大防止に対応した遠隔参加型イベントを企画し実施した。
- ・冬季特別展では、併設レストランで展示内容にちなんだ特別ランチメニューを提供した。
- ・2019 年度は特別企画展開催のため実施できなかった「あかし若手アートチャレンジ」を開催し、観覧者の評価が高かった。
- ・来館者と職員との接触を減らすため、受付でのアンケート用紙配布を取りやめた(「発掘された明石の歴史展」を除く)影響で、アンケート回答数が昨年度より減少している。

4 所管課総合評価

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で事業計画に沿った運営ができない部分がありつつも、開館時の施設利用者の満足度の高さ、文化芸術を楽しみたい観覧者の期待に応えたことは十分に評価できる。
- ・施設設備管理は適切かつ迅速であり、大規模及び軽微な修繕を的確に実施し、施設改善金の使用目的も社会情勢と利用者のニーズに沿うものであった。

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止に対する博物館運営の安全衛生対応は迅速で確実であった。
- ・3つの特徴の異なる特別展を開催し、幅広い層の観覧者の来館を掘り起こしたことは次年度以降の特別展でも同様の効果が期待できる。
- ・備品購入費から修繕費へ、及び資料購入費から資料保護費への流用並びに修繕費に指定管理者負担額が発生した。年度当初より見込まれる内容であれば事業計画に反映し適切な金額での年度協定締結が望ましい。(2019年度評価より継続事項)
- ・より積極的なウェブ配信等ポストコロナを見据えた催しの実施を期待する。
- ・施設内で長期間改善されておらず、利用者からの要望もある箇所(ギャラリー展示壁等)への主体的な改善提案と対応を望む。
- ・予算を上回る利益については、観覧者の満足度向上、施設設備の更新等への還元を期待する。